# 1組入魂 おもてなし

## キャンプ場・そば屋・結婚式場…

### 時間気にせず満喫

# 予約3年待ちも

魅どころチェック

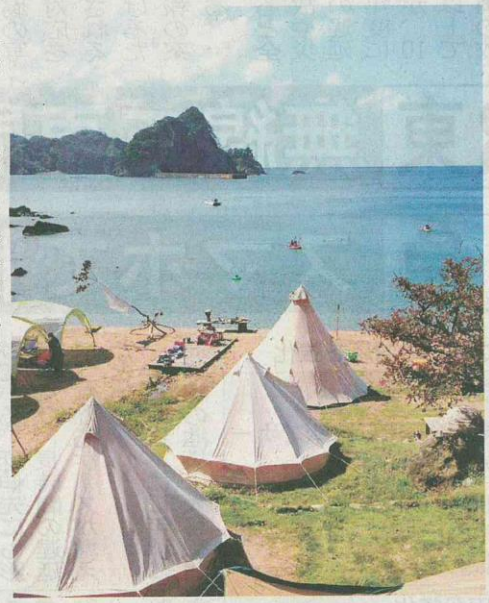
時間や人目を気にせずに堪能したい――。1日1組限定をうたうビジネスが広がっている。高級レストランや旅館では珍しくないサービスだが、探してみるとキャンプ場やそば屋など意外にも顔ぶれは多彩。人気を集め始め、予約が取りにくくなっている。

8月28日、西伊豆のキャンプ場で結婚式が開かれた。目の前に海が広がる貸し切りのキャンプ場に集まった人たちは新郎新婦の門出を祝った。

このキャンプ場を利用できるのは1日1組。周囲を山林に囲まれ、海から船で向かう。「周りを気にすることなく、やりたいことを自由にできる」と運営するヴィレッジインク（静岡県下田市）の担当者は話す。

1組といっても最大で200人が利用できる。大音量で音楽を流しながら朝までパーティーをしても注意されない。とにかく使い方は自由だ。当然、利用したい人は多く「予約を受け付けて抽選で決める」（同社）という。

ヴィレッジインクは西伊豆の浜辺で1日1組限定のキャンプ場を2カ所運営する。9月中旬には南伊豆地域の山間部で、1組限定のキャンプ場をプレオープンする。海ではなく、次は山でプライベートなひとときを提供する。



最大200人のグループで利用できる

**1日1組限定のサービスの例**

| | |
|---|---|
| ヴィレッジインク（静岡県下田市） | 西伊豆にキャンプ場を2カ所。大人1人1万6200円～ |
| 手打そば　玉江（東京都文京区） | そば屋。1人前コース（12種類）5940円 |
| エポック・ジャパン（東京都港区） | 全国に葬儀ホールを直営で48カ所、フランチャイズで42カ所運営。平均で100万円前後 |
| ブライダル工房（大阪市） | レトロな雰囲気の建物を使った結婚式。来客40人で約150万円 |
| オカダ食品（神戸市） | 精肉店が営む焼き肉店。1人平均3000円～ |

東京都文京区の「手打そば玉江」。ここで打つそばを食べられるのも毎日1組だけ。店主の中村進さんは趣味が高じてそば屋を始めた。味にこだわって1組入魂。提供するコースはせいろそばのほか、揚げたそばを使ったサラダなど12種類。中村さんは「おいしいそばを食べてもらいたいという一心でやってきた」と話す。予約は3年先まで埋まる。

お葬式は故人をしのぶ間もなく意外とせわしい。出棺時刻を気にしながら流れ作業のようにお焼香が進む。エポック・ジャパン（東京・港）は「家族と故人を中心にした本来の葬儀のあり方を追求すると1日1組が最適」と説明する。小規模の葬儀場を各地で展開する。近所付き合いも減って高齢化する社会で、大規模な葬式をする人たちはそれほど多くない。年間で5千組以上が利用する。

結婚披露宴も大安の日になれば人気の会場では披露宴が連発する。式場の進行役に言われるままに入場してケーキカット、お色直しを経て両親へのスピーチへとつなぎ、気づけば、披露宴は終わる。

東京都目黒区の式場「JASMAC YAKUMO」では披露宴よりも、パーティーの様相で結婚を祝う。音楽の演奏会やダンスパーティーなど好みに合わせて進行する。時間を気にせず、朝から晩までうたげが続くこともある。

運営するジャスマック（東京・港）は「欧米風のホームパーティーをモチーフにしている」と説明。葛和フクエ代表取締役は「新郎新婦とゲストの両方が満足できる結婚式にする。効率や時間を重視したものとは異なる式を手掛けていきたい」と話す。

1日1組はラーメン店やギョーザ店、陶芸教室など調べるといろいろある。自分好みの1組限定を探してみたい。

（筒井恒、金尾久志）

日本経済新聞　平成28年9月7日